

講座名	(ふりがな) かくめいのおんなたち せいじしょうせつにえがかれたじょせいぞう				
	革命の女たち —政治小説に描かれた女性像—				
主担当 講師	くらた ようこ		駒澤大学 文学部 国文学科 准教授		
	倉田 容子				
概要	政治と女性の関係は、なぜこんなにもよそよそしいのでしょうか。本講座では、明治期の自由民権運動のなかで生み出された政治小説、とくに宮崎夢柳の作品群を取り上げます。夢柳の小説には、後の日本近代文学からは姿を消した、革命に命を捧げる女たちが登場します。政治小説の魅力を紹介しつつ、現代とは異なる明治初期の文学観や、自由の使者としての女性像が生み出された理由に迫り、日本近代における政治と女性の関係について考えていきたいと思ひます。また、実際に自由民権運動に参加した女性活動家である景山（福田）英子についても紹介しします。				
回数	全 4 回	受講料	4,000 円	配信 期間	5月
講座 レベル	入門	定員	200 名	講座 形式	オンデマンド形式
第1回	タイトル	政治小説とは何か			
	担当講師	倉田 容子 (駒澤大学 文学部 国文学科 准教授)			
	内容	明治期の政治小説とはどのようなものなのか、文学史的な位置づけを概観しつつ、この講座で主に取り上げる宮崎夢柳について紹介しします。			
	配信期間	5月 2日 (月) ~ 5月 15日 (日)			
第2回	タイトル	宮崎夢柳の小説の特徴			
	担当講師	倉田 容子 (駒澤大学 文学部 国文学科 准教授)			
	内容	引用や模倣を多用する宮崎夢柳の小説の特徴を確認しつつ、代表作である『鬼啾啾』や『芒の一と叢』について、女性像に焦点を当てながら見ていきます。			
	配信期間	5月 9日 (月) ~ 5月 22日 (日)			
第3回	タイトル	『芒の一と叢』における女性像			
	担当講師	倉田 容子 (駒澤大学 文学部 国文学科 准教授)			
	内容	『芒の一と叢』に登場する革命に命を賭すヒロインが、どのようにして造形されたのか、また、そこにはどのような思想が底流しているのか、紐解いていきます。			
	配信期間	5月 16日 (月) ~ 5月 29日 (日)			
第4回	タイトル	近代化と女性観の変化			
	担当講師	倉田 容子 (駒澤大学 文学部 国文学科 准教授)			
	内容	自由民権運動の衰退とともに起きた社会改良運動と、それに伴う女性観の変化、また、自由民権運動に参加した景山英子についてお話ししします。			
	配信期間	5月 23日 (月) ~ 6月 5日 (日)			
参考 文献	講座内で適宜指定しします。				
受講に あたっての 留意点	とくにありません。				